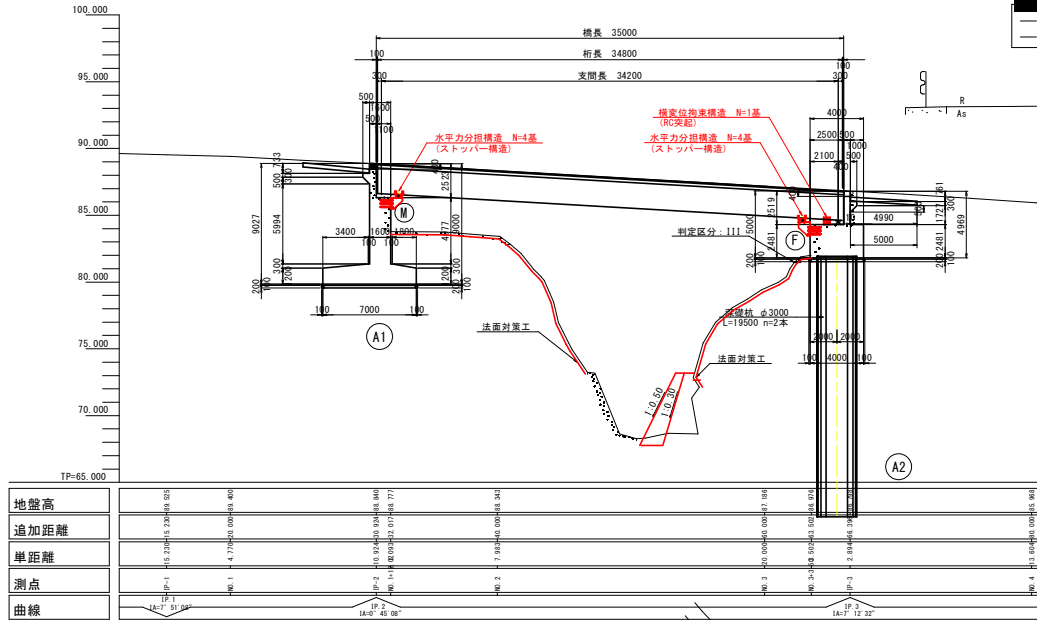


耐震補強一般図 S=1:200

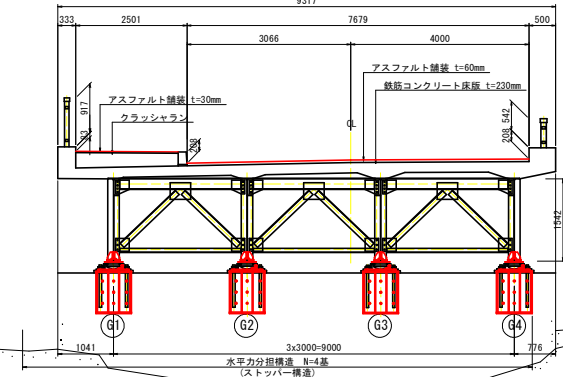
断面図 S=1:50

側面図

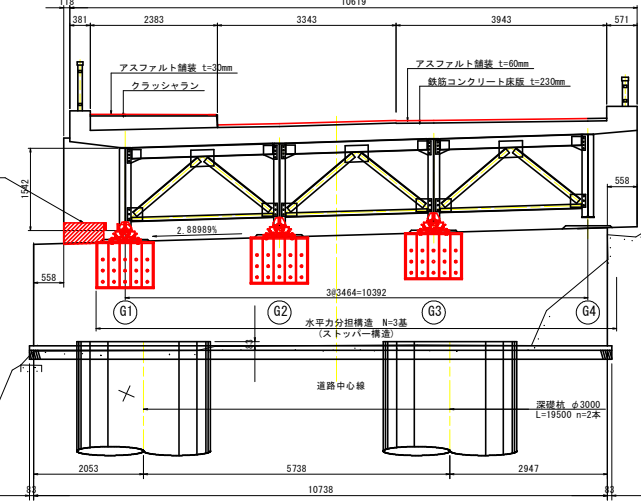


— : 耐震設計 (落橋防止システム)
- - : 補修設計 (当初)

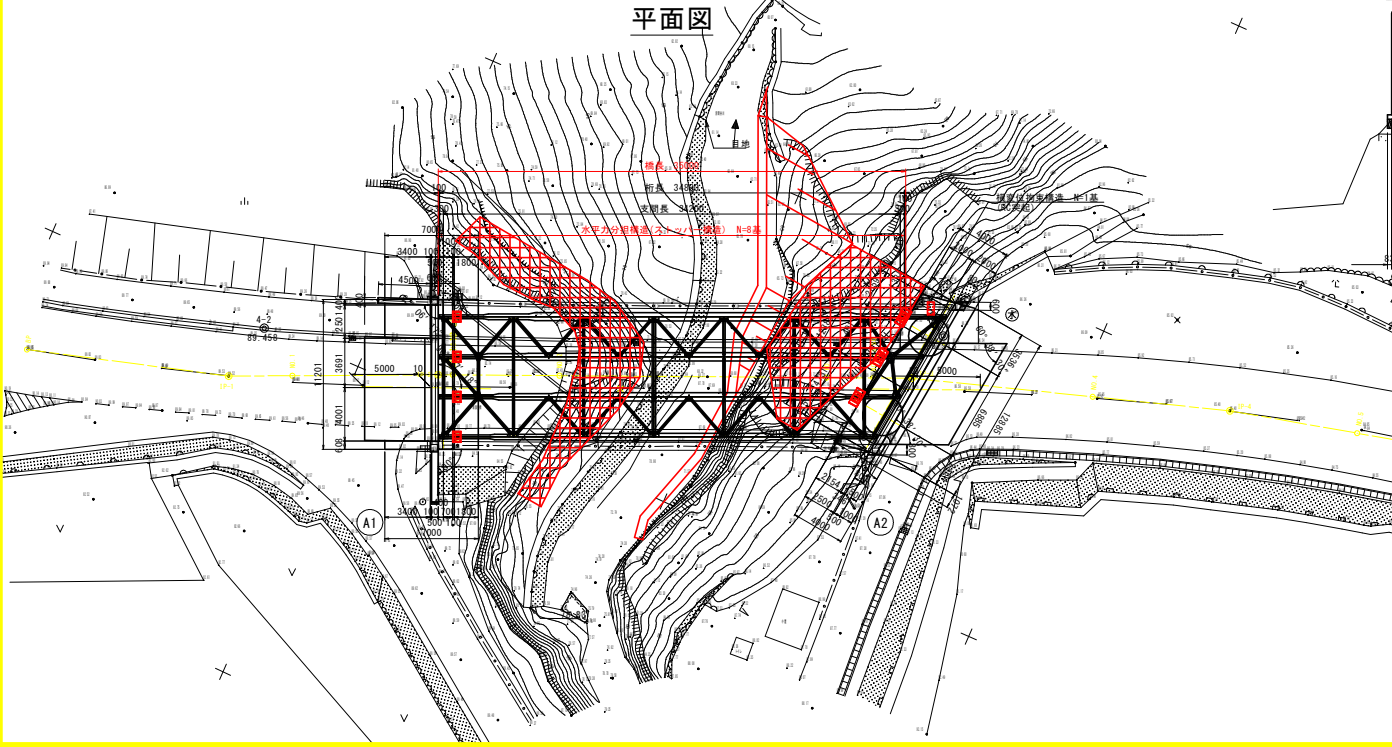
A1橋台支支部



A2橋台支支部



平面図



項目	詳元	設計詳元
橋梁名称	新設見橋	橋の重要度区分 B種の橋
所在地	(自) 徳島県吉野川市山川町旗見 (至) 徳島県吉野川市山川町旗見	耐震性能2 [技術資料-表4.2 中段]
路線名	奥野井阿波山川川町旗見	地震種別 1種地震
管轄	徳島県東部県土整備局 (吉野川庁舎)	地域別補正係数 A2地域 [Z=1.0, G1Z=1.0, G1Z=1.0]
橋長	35.00m	設計水平震度 Kh=0.20 [1種地震]
径間数	1径間	支条件 A1: 可動, A2: 固定
幅員	全幅: 11.00m, 有効幅員: 10.00m 地覆0.40m+歩道2.50m+車道3.75m+車道3.75m+地覆0.60m	落橋防止システム
橋形式	上部工形式 単桁合成版桁橋 下部工形式 逆1式橋台1基、枕梁式橋台1基	水平力分担構造 A1: 必要 (ストッパー構造), A2: 必要 (ストッパー構造)
基礎工形式	直接基礎、深礎杭	桁かかり表 A1: 1.000m/0.887m, A2: 2.413/0.887m
設計荷重	一等橋	落橋防止構造 省略可能 (両端が橋台に支持された一連の上部構造を有する橋)
通用示方書	SS5道路橋示方書	橋梁位拘束構造 A1: 設置不要, A2: 必要 (RC突起)
架設年度	1986年 (昭和61年) 3月	段差防止構造 A1: 不要, A2: 不要
交差物件	赤間谷川	
添架物	歩道部内に上水道 (吉野川市管理)	
緊急輸送路の指定	無し	

項目	詳元	設計詳元
橋の重要度区分	B種の橋	
耐震性能	耐震性能2 [技術資料-表4.2 中段]	
地震種別	1種地震	
地域別補正係数	A2地域 [Z=1.0, G1Z=1.0, G1Z=1.0]	
設計水平震度	Kh=0.20 [1種地震]	
支条件	A1: 可動, A2: 固定	
落橋防止システム		
水平力分担構造	A1: 必要 (ストッパー構造), A2: 必要 (ストッパー構造)	
桁かかり表	A1: 1.000m/0.887m, A2: 2.413/0.887m	
落橋防止構造	省略可能 (両端が橋台に支持された一連の上部構造を有する橋)	
橋梁位拘束構造	A1: 設置不要, A2: 必要 (RC突起)	
段差防止構造	A1: 不要, A2: 不要	

当初設計図面

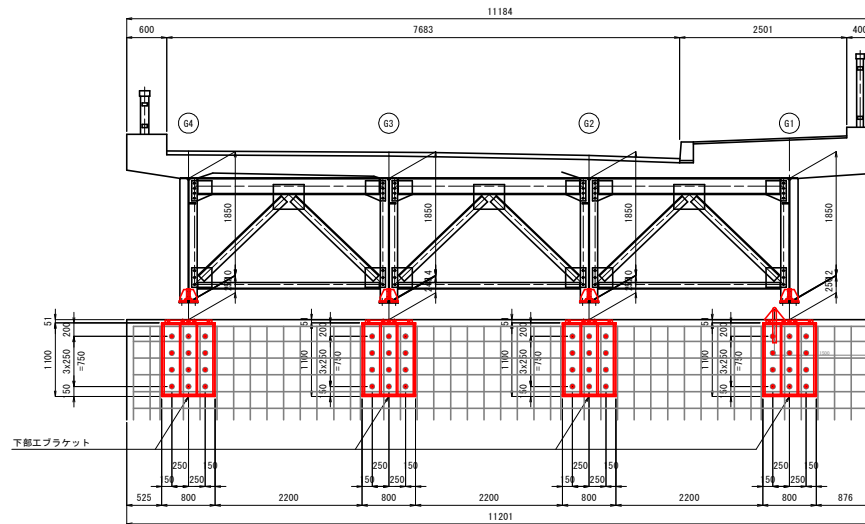
工事名	R1吉士 奥野井阿波山川川町旗見 (新設見橋) 西・山川旗見 橋梁耐震工事
路線名等	奥野井阿波山川川町旗見
工事箇所	吉野川市山川町旗見 (新設見橋)
図面名	補修一般図
縮尺	1:200 図面番号 1/9
会社名	徳島県東部県土整備局 (吉野川庁舎)

注記
1. 本図面は、既存資料を基に現地計測・測量やスケールアップ等にて
図化したものである。
2. 詳細な寸法等に不明箇所がある為、必要に応じて再計測等を
実施すること。

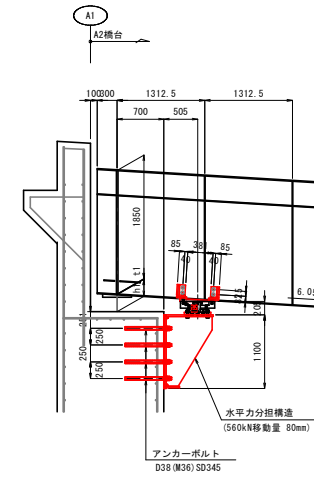
落橋防止システム配置図(その1) S=1:40

A1橋台

正面図

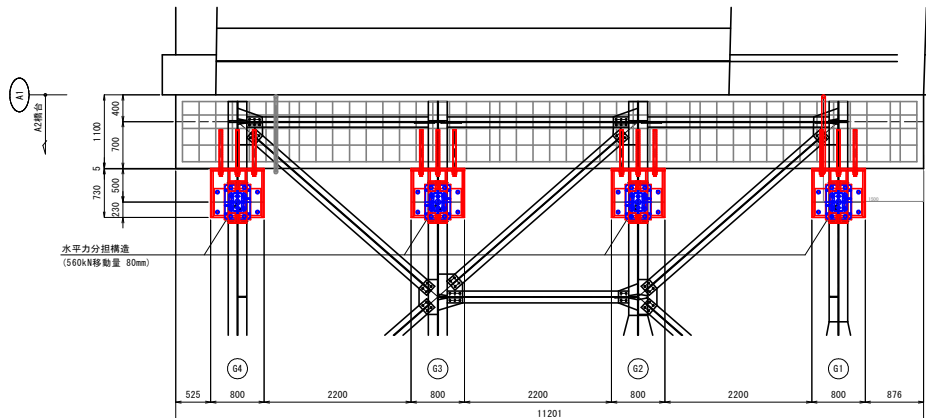


側面図

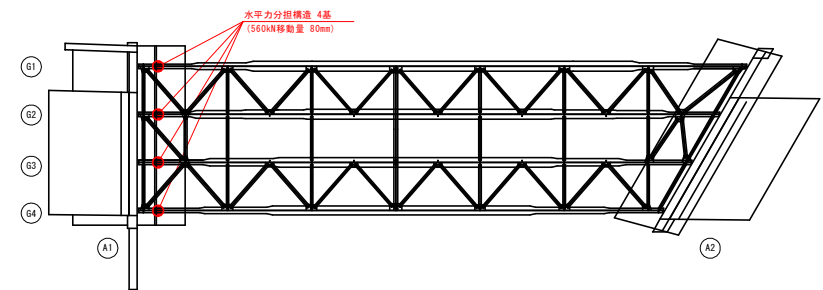


主桁	t1	h1
G1	250	12
G2	252	10
G3	248	14
G4	252	10

平面図



配置図



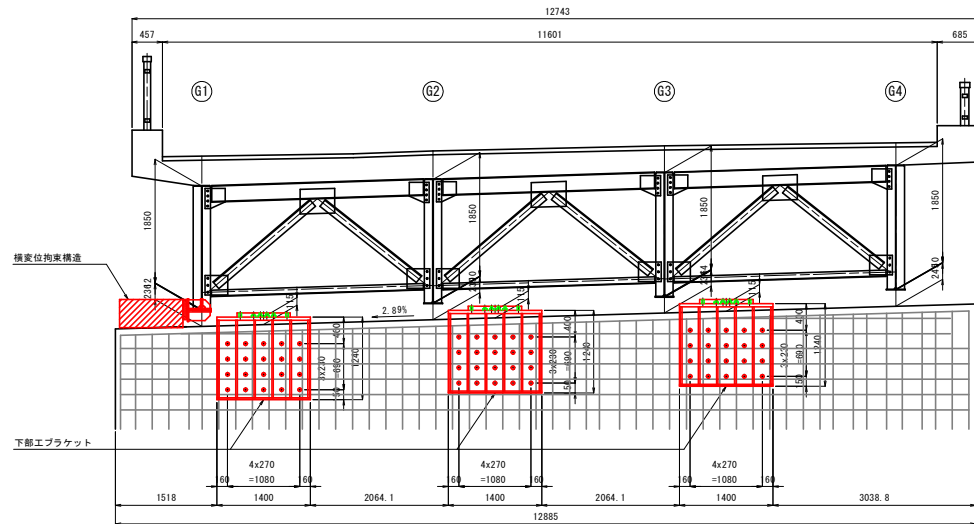
当初設計図面

工事名	R 1 吉土 奥野井阿波山川停車場線 (新設見橋) 吉・山川遊覧 橋梁耐震工事		
路線名等	奥野井阿波山川停車場線		
工事箇所	吉野川市山川町遊覧 (新設見橋)		
図面名	落橋防止システム配置図(その1)		
縮尺	1:40	図面番号	2 / 9
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(吉野川庁舎)		

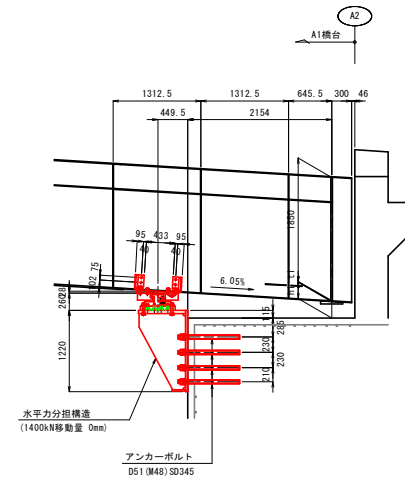
落橋防止システム配置図(その2) S=1:40

A2橋台

正面図

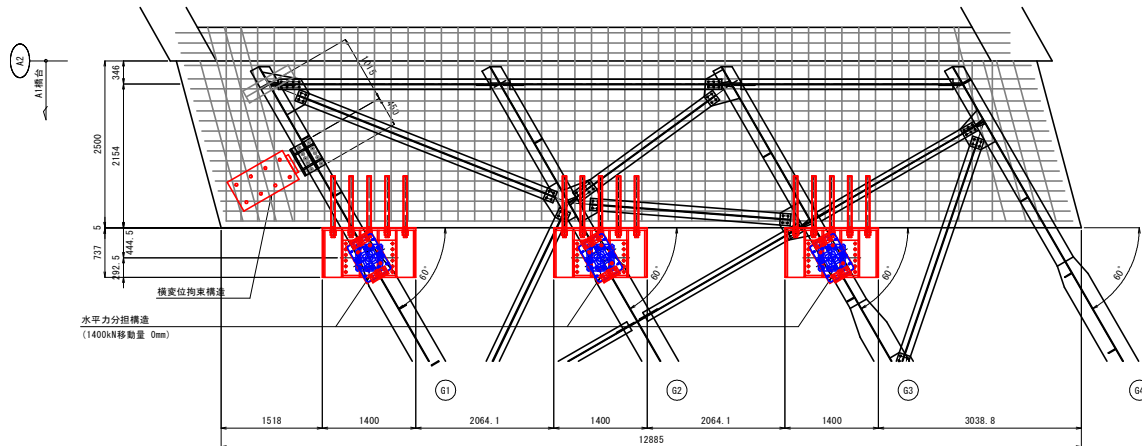


側面図

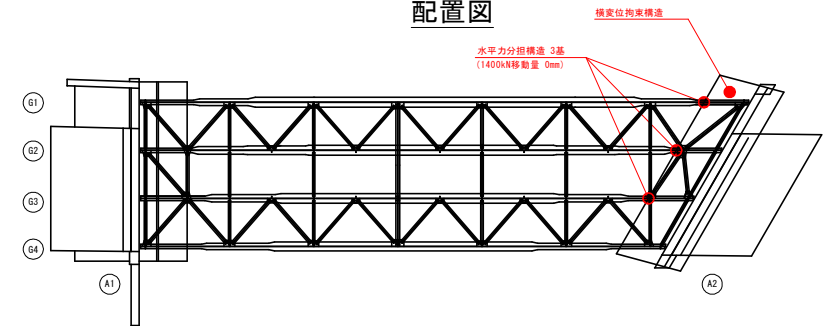


主桁	t1	h1
G1	236	12
G2	239	10
G3	236	14
G4	245	10

平面図



配置図



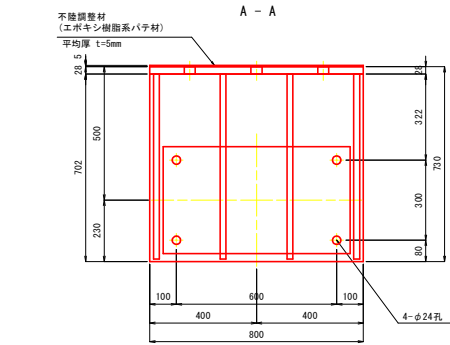
当初設計図面

工事名	R1 吉土 奥野井阿波山川停車場線 (新築見積) 吉土 - 山川線見 橋梁耐震工事		
路線名等	奥野井阿波山川停車場線		
工事箇所	吉野川市山川町線見 (新築見積)		
図面名	落橋防止システム配置図(その2)		
縮尺	1:40	図面番号	3 / 9
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(吉野川庁舎)		

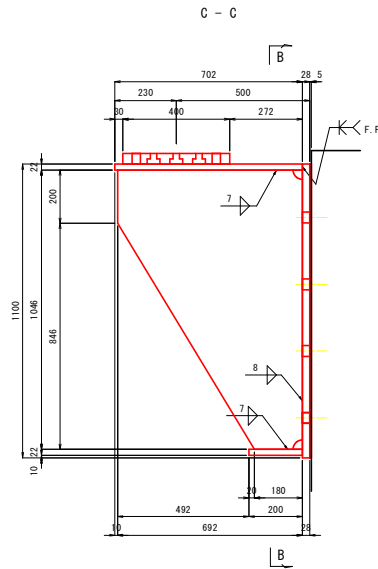
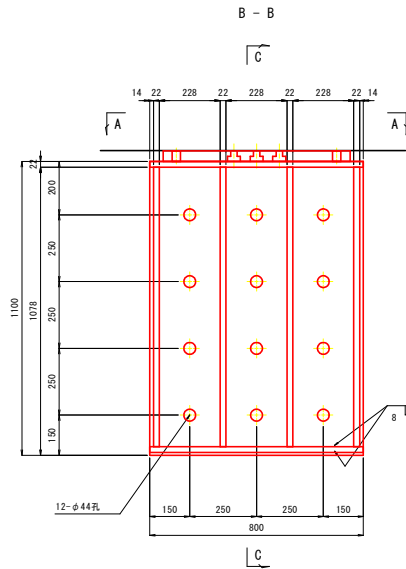
水平力分担構造詳細図(その1) S=1:10

A1橋台

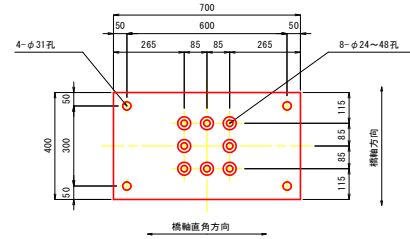
下部エブラケット詳細図



- 1基当り (製作数:4組)
- ※ 1-BASE PL 800×28×1100
 - ※ 1-FLG PL 702×22×800
 - ※ 1-FLG PL 200×22×800
 - ※ 4-RIB PL 692×22×1046

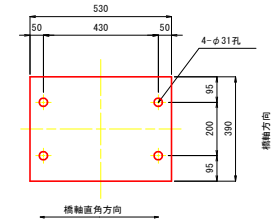


下部工取付プレート



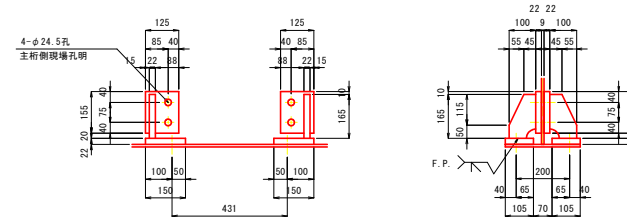
- 1基当り (製作数:4組)
- ※ 1-PL 400×40×700 (SM490B)
 - ※ 4-六角Bolt M27×90 (強度区分8.8)
 - ※ 4-U Nut M27用 (強度区分8.8)
 - ※ 8-Washer M27用 (SS400)

上部工取付プレート



- 1箇所当り (製作数:4組)
- ※ 1-PL 390×41×530 (SS400)

主桁補強材詳細図

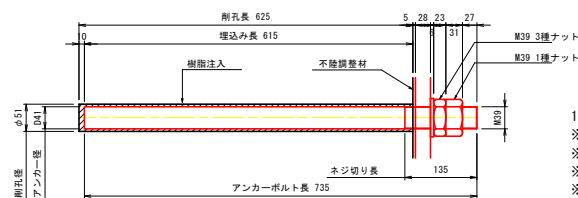


- 1基当り (製作数:4組)
- 4-BASE PL 105×22×150
 - 4-RIB PL 100×22×165
 - 4- PL 125×22×155
 - 4-TCB M22×90 (S10T)

(注記)

- 現場施工にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
- 特記なき鋼材の材質はすべてSM400Aとする。
- 特記なきスカーラップはR35とする。
- アンカーボルトを削孔する際には鉄筋探査を行い、既設部の鉄筋に干渉しないように注意すること。
- 鉄筋干渉等によりアンカーボルトを移設する場合はアンカーボルトの設計照査を行うこと。
- ※印部材は、全て溶融亜鉛メッキ仕上げとする。付着量は、JIS H8641 HDZ35とする。ただし、ボルト・ナット類はHDZ35とする。

アンカーボルト詳細図 S=1:5



- 1基当り (製作数:4組)
- ※ 12-AncBolt D41×735 (SD345)
 - ※ 12-1種Nut M39用 (SS400)
 - ※ 12-3種Nut M39用 (SS400)
 - ※ 12-Washer M39用 (SS400)

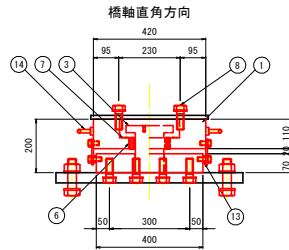
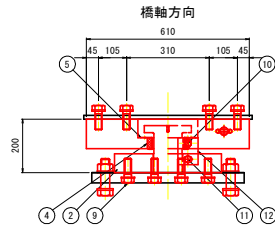
当初設計図面

工事名	R1吉士 奥野井阿波山川停車場線 (新設見積) 吉・山川線見 橋梁耐震工事
路線名等	奥野井阿波山川停車場線
工事箇所	吉野川市山川町見 (新設見積)
図面名	水平力分担構造詳細図(その1)
縮尺	1:10 図面番号 4/9
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局(吉野川庁舎)

水平力分担構造詳細図(その4) S=1:10

A2橋台(設計荷重 1400kN, 移動量 0mm)

取付詳細図



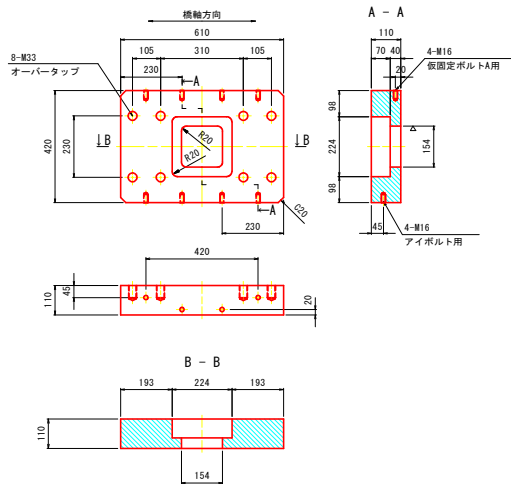
材料表(1基当たり)

全3基

部番	名称	規格	単位	数量	摘要
1	ソールプレート		個	1	SM490A:垂鉛アルミ溶射処理
2	リミットピンプレート		個	1	SM490A:垂鉛アルミ溶射処理
3	リミットピン		本	1	SCM435:ダクロタイズD処理, DMコート
4	バッファ-A		個	2	クロロレンゴム
5	バッファガイドA		個	2	SUS
6	バッファ-B		個	2	クロロレンゴム
7	バッファガイドB		個	2	SUS
8	セットボルト(上側)	M3x 1W, 1SW付	組	8	強度区分8.8:垂鉛めっき(HDZ35)
9	セットボルト(下側)	M27x 1W付	組	12	強度区分8.8:垂鉛めっき(HDZ35)
納入時用部材					
10	仮固定ボルトA	M16x30 1W付	組	4	SS400相当品:電気めっき
11	仮固定ボルトB	M16x40 1W付	組	4	SS400相当品:電気めっき
12	仮固定プレート		個	4	SS400:電気めっき
13	スペーサー		個	4	SGP20A:溶融垂鉛めっき
14	アイボルト	M16	個	4	SS400相当品:垂鉛めっき(HDZ35)

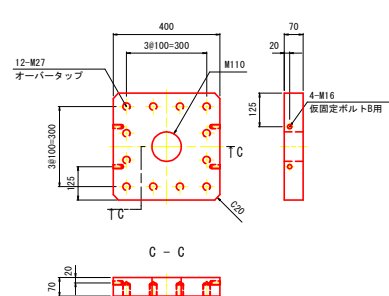
① ソールプレート

(SM490A:垂鉛アルミ溶射処理)



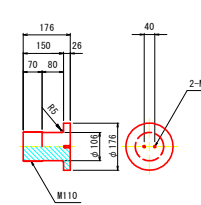
② リミットピンプレート

(SM490A:垂鉛アルミ溶射処理)



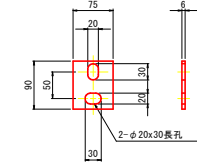
③ リミットピン

(SCM435:DMコート)



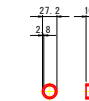
⑫ 仮固定プレート S=1:5

(SS400:電気めっき)



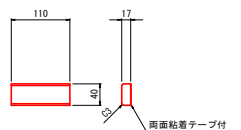
⑬ スペーサー S=1:5

(SGP20A:溶融垂鉛めっき)



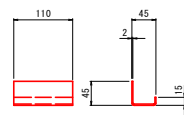
④ バッファ-A S=1:5

(クロロレンゴム)



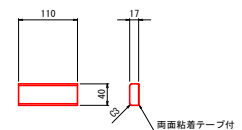
⑤ バッファガイドA S=1:5

(SUS)



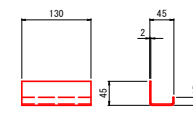
⑥ バッファ-B S=1:5

(クロロレンゴム)



⑦ バッファガイドB S=1:5

(SUS)



(注記)

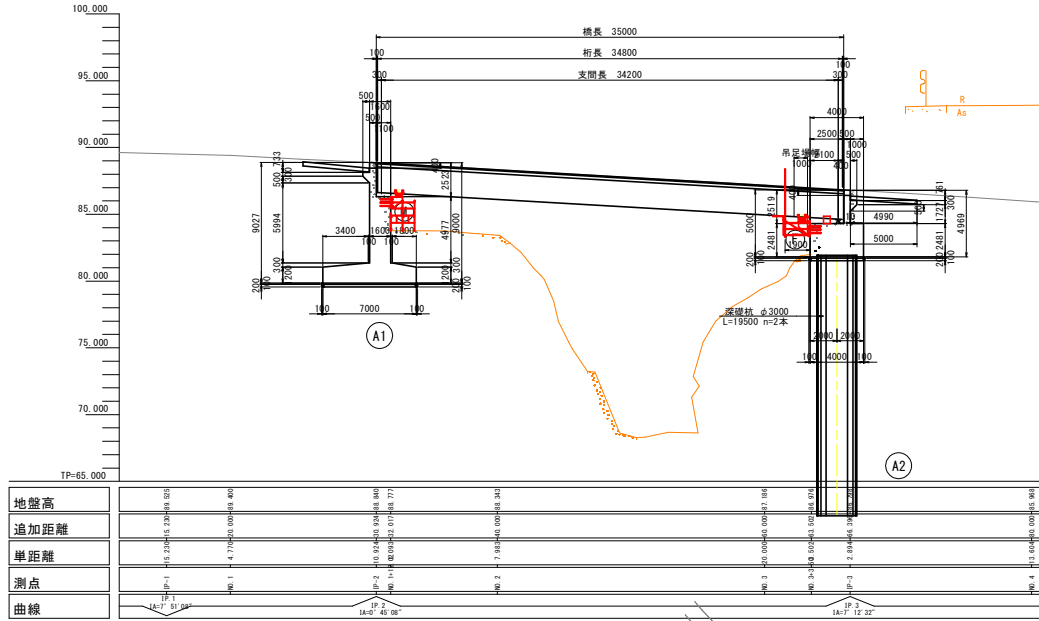
- SEリミッターの納入時組立高さは、取付詳細図に示す製品高+10mm程度とする。
- 据付時は仮固定ボルト他、納入時用部材を取り外し、所定の高さで設置すること。
- 納入時用部材を取り外した後のタップ孔は樹脂ボルトもしくはハチ材で埋めること。

工事名	R1 吉士 奥野井阿波山川停車場線(新設見積) 西・山川渡見 橋梁附属工事
路線名等	奥野井阿波山川停車場線(新設見積)
工事箇所	吉野川市山川町渡見(新設見積)
図面名	水平力分担構造詳細図(その4)
縮尺	1:10 図面番号 7/9
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局(吉野川庁舎)

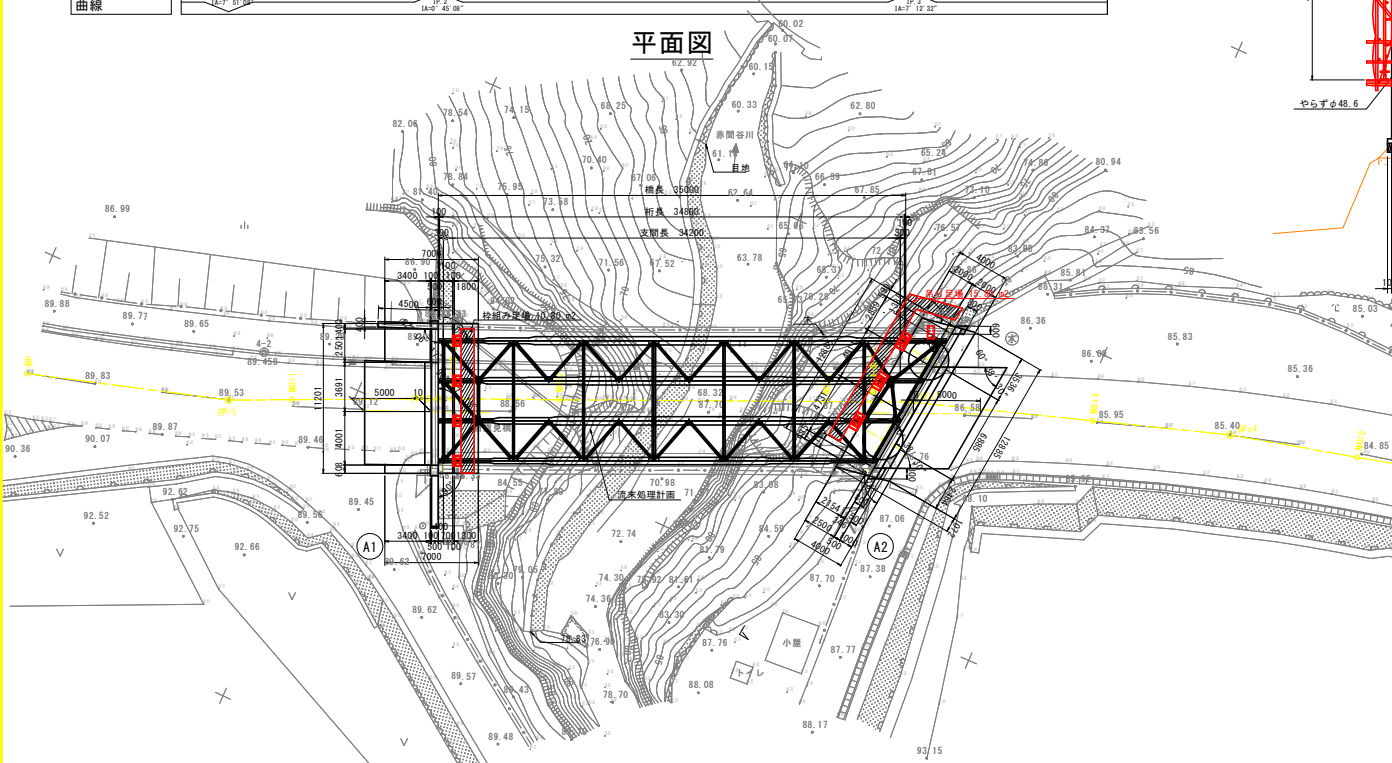
当初設計図面

施工要領図 S=1:200

側面図

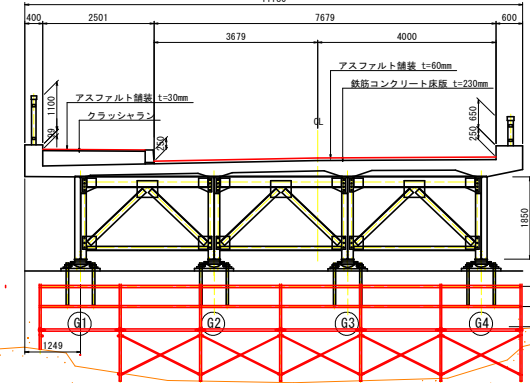


平面図

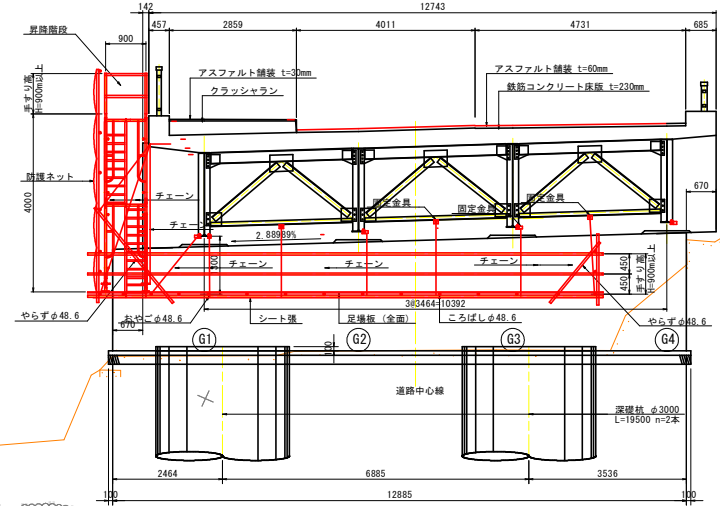


断面図 S=1:60

A1橋台支点部



A2橋台支点部



当初設計図面

工事名	R1吉土 奥野井阿波山川停車場線 (新設見橋) 西・山川渡り 橋梁附属工事
路線名等	奥野井阿波山川停車場線 (新設見橋)
工事箇所	吉野川市山川町渡見 (新設見橋)
図面名	施工要領図
縮尺	1:200 図面番号 9/9
会社名	

事業者名 徳島県東部県土整備局 (吉野川庁舎)

注記
1. 本図面は、既存資料を基に現地計測・測量やスケールアップ等にて
図化したものである。
2. 詳細な寸法等に不明箇所がある為、必要に応じて再計測等を
実施すること。